

実施校 上越市立稲田小学校

学年・人数：4年生・48名

実施日：令和7年11月25日（火）

～もっと知ろう関川のこと～ 稲田小学校4年生が関川について学びました！

● 実施概要

日時：令和7年11月25日（火） 10:30～11:15

場所：稲田小学校小学校 教室

参加者：稲田小学校4年生 48名

内容：1. 室内講座～プレゼンテーション資料を用いた関川の学習～

- ①川のことば（水源地、左岸・右岸、堤防について）
- ②関川ってどんな川（名前の由来・川の長さ、流域について）
- ③過去の水害（昭和56年8月洪水、昭和57年9月洪水、平成7年7.11水害など）
- ④治水の方法（河川整備・これからの治水について）
- ⑤水害に備えて（マイ・タイムラインの考え方、ハザードマップの活用、
浸水したら危険になる箇所）

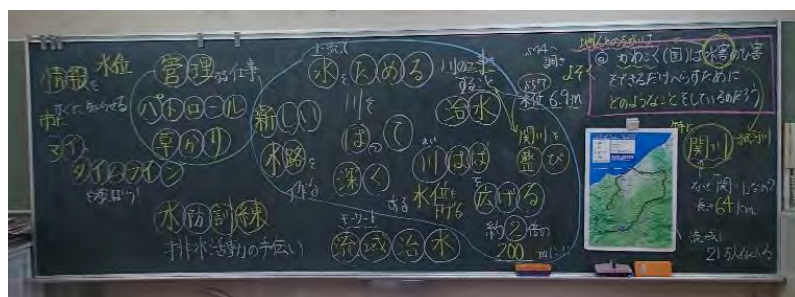
● 講座の様子



- ・過去の水害の様子を学びました。
（昭和56年8月洪水や昭和57年9月洪水など）
- ・水害を減らすためどんな対策を進めてきたのかを学びました。
- ・近年は気候変動により大雨の頻度が増え、洪水の規模も大きくなっていることから流域のみんなで「流域治水」に取り組んでいることも学びました。



- ・昭和57年9月洪水後、関川では堤防を堤内地側（集落側）に付け替えて川幅を広げる工事を実施し、稲田地区では川幅が約2倍の200mになり、稲田橋も架け替えられました。
- ・平成7年の7.11水害では、関川上流部や下流の支川保倉川において、堤防決壊や越水により浸水被害がありました、稲田地区では被害はありませんでした。



- ・今寺先生より今回の出前講座の内容をわかりやすく整理してまとめて頂きました。
- ・あらかじめ備えておき、市から発令される避難情報に従い、早めに避難することにより、自分や家族の命を守ることが大切だとみんなで確認しました。